



波紋

発行所 教育活動総合サポートセンター
〒213-0033 川崎市高津区下作延 5-11-8
E-mail support0731@luck.ocn.ne.jp
URL <http://www.kks-support.sakura.ne.jp/>



設立 15 年目を迎える年となりました。平成 16 年に「子たちに力を」理念に掲げてスタートした思いを引き継ぎ、所員一同がんばってまいります。ご支援、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。



文化講演会



平成 29 年度の文化講演会が、12 月 9 日 (土)、川崎市総合教育センターで開催された。総合司会の青木幸夫事務局次長の開会の言葉、藤田理事長挨拶後、京都在住

の構造設計士立石一(はじめ)氏による講演が行われた。前半は重要文化財である旧神戸居留地 15 番館や熊本城等の災害復旧を通して構造解析の重要性について、後半は興福寺中金堂の復元を中心とした建造物の日本古来の美意識について語られ、「良材」と「確かな技能」が「千年の未来に」つながるとの思いが語られた。すばらしい講演であった。



宮ノ下教室で 地震対策検証

12 月 12 日 (火)、子どもサポート宮ノ下を会場に、地震による避難訓練を実施した。学習時間帯の関係もあって、通所児童生徒が不在であったため、所員が鈴木真一事務局次長の指揮の下、机下に身を隠すなど本番さながらに実施した。避難経路や消火器の位置確認等々、こどもが学習中の場面を想定し、話し合いがもたれた。「火災の場合の通報電話番号が目立つように」「ヘルメットが必要」「落下しやすい物品の固定」等々、貴重な意見が出された。今後に生かしていきたい。

平成30年2月24日

研究報告会 最終段階へ



第3回 運営協議会・実践事例検討

報告書作成の追い込み



委員長：岡田守弘教授

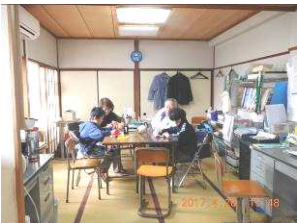
平成29年度の自主研究報告会の準備が着々と進んでいる。齋藤正研究部長のもと、宮ノ下、南野川、旭

町の各子どもサポートの実践事例を通して、合理的配慮による多様な学びを考える研究報告会となる。今回の特色は、各学習担当者が子どもの思いや実状に耳を傾けたアンケート調査の実施と言えよう。

会場である川崎市教育会館大会議室が満席になるよう、所員の声かけを是非お願いしたい。



平成29年も幕を閉じ、平成30年がスタートした。暮れには各事業所も納め、新たな年に期待をかけた「子たちに力を」を再確認した。



30年 1月の行事予定

	曜	主な行事
1	月	元旦 年始休業(1/4)
2	火	
3	水	
4	木	
5	金	学習支援川崎・幸・日吉 学習支援宮前・有馬(集中講座)
6	土	
7	日	
8	月	成人の日
9	火	学習支援川崎・幸・日吉
10	水	研究部会 学習支援宮前・有馬 日本語支援東小倉
11	木	学習支援川崎・幸・日吉 寺子屋(上作延)
12	金	事務局長・次長会11時 事務局会13時 役員会15時(図書室) (南)子育てサロン 学習支援宮前・有馬 寺子屋(鷺沼)
13	土	サイエンスキッズ①
14	日	サイエンスキッズ②
15	月	サポセン推進プロジェクト⑧
16	火	寺子屋(高津・西生田) 学習支援川崎・幸・日吉
17	水	学習支援宮前・有馬 寺子屋(富士見台) 日本語支援東小倉
18	木	学習支援川崎・幸・日吉 寺子屋上作延
19	金	学習支援宮前・有馬 寺子屋(鷺沼)
20	土	支援を必要とする子の保護者会③ サイエンスキッズ③ 寺子屋(鷺沼・体験)
21	日	サイエンスキッズ④
22	月	
23	火	寺子屋(西生田、高津) 学習支援川崎・幸・日吉
24	水	学習相談部会 学習支援宮前・有馬 寺子屋富士見台 日本語支援東小倉
25	木	学習支援川崎・幸・日吉 寺子屋上作延
26	金	学習支援宮前・有馬 寺子屋(鷺沼)
27	土	サイエンスキッズ⑤ 寺子屋上作延(体験)
28	日	サイエンスキッズ⑥
29	月	
30	火	寺子屋(西生田、高津) 学習支援川崎・幸・日吉
31	水	会計担当者会(9時~宮ノ下) 学習支援宮前・有馬 寺子屋(富士見台) 日本語支援東小倉 出前科学教室東住吉小

声



新年を迎えました。サポートセンターの30の各事業の運営等、事務局会を通して、なお一層の共通理解を図って行きたいと思っております。そのためにも、チームサポートセンター、94人の所員の力が必要です。よろしくお願ひいたします。

第5代 事務局長 本告一生